

通信

NO. 61
平成30年2月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目

33番11-702号

☎092-409-4177

今月のスケッチ

モデルさん

チャーチル会博多例会



チャーチル会2月例会でのモデルさんのスケッチ。

チャーチル会は、今月20日（火）から25日（日）まで、福岡県美術館（福岡市中央区須崎）で、「第91回チャーチル会博多絵画展」を開催します。

入場料は無料です。

私も「泉水山」F100号・油彩を出品します。

時間がお有りでしたら、お立ち寄りください。

20日、24日、25日は会場に居るつもりです。

会場は須崎公園の横です。お間違えないように・・・。

スタ
コラ

初デートは80点

柿本和人

「恋人と初デート」の幸福度を80点とします。

残りの20点は何かって？その後の「進展」のための余白ですよ。

「進展」の具体的内容と点数は…お任せします。

みなさん、きっと、色んな「こんなこと・あんなこと」を考えて、「私とは違う」点数をつけるんでしょうね…。

そう、幸福度とは全く「個人的な」指標なのです！

幸福を知るには不幸を知らねばなりません。

苦しい日々があったからこそ、今、私たちは幸福を感じることができます。

過去の自分よりいまの自分がいい状態だからシアワセ。

変化のない日々ではシアワセを感じることはできません。

私たちは上向きの変化を感じるとき、「ほかあ、幸せだなあ（加山雄三）」と、幸福感を抱くのです。

幸福とは、人生グラフのなかで、誰にだって上向き・下向きするときがある。

それは決して単純な直線じゃなく、もしかしたらギザギザの線、また、複雑な曲線だろう。

線の場合、その「傾き」、曲線の場合、「接線の傾き」がプラスなら「幸福」である！

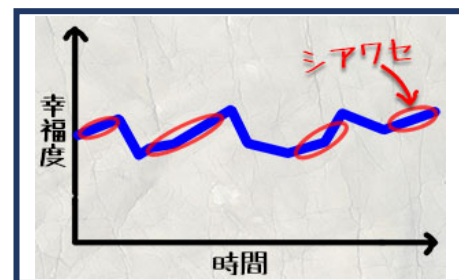
「いいとこのお坊ちゃん、お嬢ちゃん」は、最初の幸福度が高い、と…。

あれ？「やっぱり、生まれたときからシアワセは決まってるの!？」

違うって！

幸福は初期値「だけ」で決まるわけじゃないから…。

「傾き」だから！



「傾き」が右上がりの時、幸福を感じることができるから！

頑張っていれば。

だから、幸せになるには、目標を立てよう、今よりいい自分を目指そう、と。

時間はかかるかもしれませんが。

恋愛だけじゃない、仕事も趣味も同じです。

1年じゃ足りないかも。

「石の上にも三年」とはよくいったものです。

時間がたって、相対的にパーソナルな幸福度の比較ができるようになったとき、少しだけ成長した自分を見つけたら「幸福」達成ということにしませんか？

そんなとき、一緒に喜んでくれる人がそばにいと、なおいいですね！

だから、ほら、最初に戻って初デートから「進展」を。

この「通信」の包装は、袋や用紙、宛名カードの材質の影響で、多少のずれやしわ、ゆがみなどがある場合があります。ご容赦ください。



映画大好きの山ちゃん、毎回、自分の言葉で執筆します。

暖簾

監督：川島 雄三
出演：森繁 久彌
山田五十鈴
小原 新二
1958年 東宝



2009年 老衰で亡くなった、国民的俳優・森繁久彌の40代半ばの作品。

山崎豊子が毎日新聞の記者時代に執筆したデビュー作「暖簾」の映画化で、山崎豊子の生家の昆布商がモデルである。

八田吾平は15歳で淡路島から大阪に出てきて、昆布商の浪花屋に奉公し、25歳で「浪花屋」の暖簾を分けてもらい小さいながらも店の主人となる。

時代背景が戦前、戦中、戦後と移り変わって行く中、吾平一家に様々な困難が押し寄せるのだが…。

本作の見所は、森繁久彌が大阪の伝統的な商人である吾平と、戦後タイプの理性的な孝平を見事に演じ分けていること。

また、戦後の大阪の街並みの

映像や、多くの芸達者な俳優人の歯切れの良い演技と、川島監督の演出が素晴らしい傑作である。

くまさんの コンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

“これでもね
精一杯
生きとうと”

“ぼくたちも
きみとおなじに
いきている”

「ありのまま 心の声を 届けよう」と開催された「第27回～みんなの集い～心の病理解のために」の「みんなの集い」が開かれました。

この「みんなの集い」は、同実行委員会と福岡市精神保健福祉協議会が主催する集い。

発達障害のピアニスト野田あすかさんの母・野田恭子さんが、“あすかさんの生い立ちや、思いについて”映像も交えて講演され、本人とご家族のご苦勞に会場の参加者は、胸が詰まる思いが拡がりました。

第二部では、「心の声川柳」として福岡市内の障がい者福祉施設（A型・B型作業所やグル

ープホーム）の利用者の皆さんから募集。200句を超える川柳が寄せられました。

冒頭の2句は、入選した8句のうち、NPO法人ホーキーズの利用者の方がその思いを、詠んだものです。

入選作とし紹介されたみなさんは、壇上で川柳を詠みあげ、その思いを語りました。

障がい者をめぐる厳しい環境の中でも、生き生きと「心の声」を語るみなさんに、励まされる思いがしました。



編集後記

近所に就労継続A型（雇用型）事業所があり、毎月第2日曜日に朝市を開いている。



すぐ近所にA型作業所があることを初めて知った。

この朝市で椎茸のもぎとり販売が行われていたので、数本を求めて帰り、塩焼でおいしくいただいた。世間は狭いようで、気に留めていないと知らないことがまだまだある。

Relationship & Partnership
ビジネス総研
ビジネス総研株式会社
 福岡市博多区博多駅前4-33-11-702
 ☎092-409-4177 FAX092-409-4170
 Eメール kuma@b-souken.com
<http://www.b-souken.com>